

唐船島

土佐清水市の中心部にある清水港は、水深が深く穏やかな港です。周辺地域の地盤隆起が軽微であったこと、また清水湾に土砂をもたらす河川がなかったことが理由です。清水港は、土佐清水のほとんどの漁船団が母港としており、湾の最奥部にある小さな島でも有名です。唐船島として知られるこの島は、外国船（唐船）にちなんで名付けられました。本州へと北に向かったり、アジア大陸やその先へと南に向かったりした途上でここに停泊したのです。この島で発見された地質学的証拠により、清水地域の地盤が 1946 年の巨大地震で 80 センチ隆起したことが証明された 1953 年、唐船島は天然記念物に指定されました。科学的な意義に加え、この島はサギ類の営巣地としても有名です。